

○細島港外港地区防波堤整備

◆目的

細島港は、太平洋に直接面しているため、うねり等の影響を受けて、大型貨物船の係留時の動搖が激しくなり、荷役時に船舶と岸壁が接触したり、係船できないため、沖合で待機するなどの被害が発生していました。本事業では、細島港内のうねりに対する静穏度を確保することにより、荷役の稼働率を上げ、コンテナ船等の入出港の定時制確保、荷役作業時の安全性・効率性の向上等を図るために防波堤を整備するものです。



【防波堤整備フロー】

